

8/29  
火  
13:00~17:00  
会場 ● 明治記念館

最新トレンドを加え、  
大幅刷新して開催!

100兆円の巨大市場を生む「プロップテック(PropTech)」。  
不動産会社はどこにビジネスチャンスを見出すべきか!

土地や建物(Property)の活用にICTやAI、VR等の最新技術(Technology)を用いることで、「PropTech」と呼ばれる新たなサービスやビジネスが続々と誕生! この流れに不動産会社が乗り遅れるわけにはいかない。

# プロップテックの進展と [Web3][AI]の 不動産事業機会

- 多様なPropTechサービス提供事例から、今後のビジネスチャンスを見出す
- 大きなトレンドとして出現した[Web3不動産]と[不動産AI]の今後を読む
- 不動産・建設分野のデータ活用、DX推進はビジネスをどう変えるのか

**金** 融業界を革新した「フィンテック(Fintech)」に代表されるように、あらゆる産業でイノベーションが進んでいます。そのなかで、テクノロジーやスタートアップによる大きな変革にさらされていない数少ない領域が不動産市場でしたが、近年になって「プロップテック(PropTech)」という言葉が浸透し、その巨大市場が動きはじめました。

プロップテックとは、土地や建物といったPropertyを対象としたイノベーションを指し、「すべての生活者を起点にしてPropertyの領域を最適化・再定義するもので、100兆円の巨大市場を生む」と言われています。加えて、昨今では大きなトレンドとして出現した[Web3]と[AI]が不動産ビジネスを大きく変えようとしています。はたして不動産事業者は、この潮流のなかでどこにビジネスチャンスを見出せばよいのでしょうか。

本セミナーでは、プロップテック市場に精通し、その領域のスタートアップ企業に投資するプロップテック特化型ベンチャーキャピタルを運営する業界第一人者にご登壇いただき、市場性と事業有望性、事業機会等について体系的に解説していただきます。

開発・分譲・賃貸・管理・仲介・投資といった、あらゆる不動産事業に携わる方々のご参加を強くお勧めいたします。

## FAX用 参加申込書 プロップテックの進展と[Web3][AI]の不動産事業機会

会社名(フリガナ)	貴社業種
振込予定日(月 日)	当日現金支払い希望... <input type="checkbox"/>
ご担当者名( )	

所在地(〒 )

TEL ( ) FAX ( )

出席者①	氏名(フリガナ)	所属部署・役職名
	E-MAIL	
出席者②	氏名(フリガナ)	所属部署・役職名
	E-MAIL	

開催日時 2023年 8月29日(火) 13:00~17:00

会場 明治記念館  
東京都港区元赤坂 2-2-23 ☎03-3403-1171(代)  
※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

参加費 57,200円/1名様 ※消費税及び地方消費税を含む  
●同一申込書にて2名様以上参加の場合  
49,500円/1名様につき ※消費税及び地方消費税を含む  
※テキスト代含む

主催 総合ユニコム(株)/月刊プロパティマネジメント

お問合せ先/総合ユニコム(株)企画事業部 ☎03-3563-0099(直通)

ネットで申し込み 下記URLの弊社ホームページからお申込みできます。  
<https://www.sogo-unicom.co.jp>

FAXで申し込み 左下の申込用紙へ記入し、下記フリーダイヤルへFAX願います。  
☎0120-05-2560 [不通時はFAX.03-3564-2560]

### ●お申込み方法

- ・【インターネットでのお申込み】弊社HPの該当セミナーページよりお申込みください。詳細は弊社HPをご覧ください。
- ・【FAXでのお申込み】左記「参加申込書」をご記入後、上記FAX番号にてお申込みください。参加者宛に「参加証」請求書・銀行振込用紙を郵送いたします。
- ・【開催直前や当日の申込受付】開催直前や当日でも空きがあれば受け付けます。その場合は、メールまたはFAXにて「受講案内」と「支払方法」をご連絡いたしますので、必ずメールアドレスかFAX番号の明記をお願いいたします。
- ・当日は「参加証」をご持参いただき、受付に「お名刺1枚」と共にお渡しください。

### ●参加費のお支払について

- ・【インターネットでのお申込み】弊社HP経由でのお申込みに限る、クレジットカード決済か銀行振込かの選択が可能です。なお、クレジットカード決済はお申込み時のみ承りますのでご注意ください。銀行振込の場合は、下記FAXでのお申込みの項目をご一読ください。
- ・当日現金でのお支払いも可能です。お申込フォーム備考欄にその旨をご記入願います。
- ・【FAXでのお申込み】参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
- ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
- ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
- ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に☑印をご記入願います。

### ●お申込者が参加できない場合について

- ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

### ●キャンセルについて

- ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座(お振込済みの場合)」を明記の上、FAX.03-3564-2560宛に必ずご連絡ください。返金手数料として3,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

### ●その他ご連絡事項

- ・お座席は受付順を基本に当方に指定させていただきます。
- ・講演中の録音・録画、携帯電話等での通話はお断りいたします。
- ・講演中のPCの使用は可能ですが、使用の際には周囲へのご配慮をお願いします。
- ・ご記入いただいた個人情報、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
- ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。
- ・開催中止の場合には受講料を返金いたしますが、それ以外の理由では返金できません。また、開催中止の際の交通費の払い戻し・キャンセル料の負担はいたしかねます。

# プロップテックの進展と [Web3][AI]の 不動産事業機会



## PROGRAM

※15時前後にコーヒーブレイクを挟みます

### I. PropTech(プロップテック)の概要とトレンド

- なぜ今、PropTechが注目されるのか  
PropTechとXTechの連携/IT、デジタル化が遅れる不動産業界/PropTechスタートアップの歴史とトレンド/PropTechの投資額(約2.7兆円が投資される)/海外PropTech、ConTech主要企業の地域・業種別割合/規制・ルールの動向/ネット不動産の解禁
- 不動産IDがもたらすもの  
不動産ID創設の経緯と(一社)不動産情報共有推進協議会の設立/不動産IDのユースケース/国土交通省が進めるPLATEAU(プラトー)とは
- 不動産・建設分野のDX推進  
不動産・建設分野のデータ活用、DX推進、企業間マッチングを図る(一社)不動産建設データ活用推進協会(PCDUA)設立の狙い/不動産・建設分野のビジネスはどのように変わるのか

### II. PropTechによるサービス提供事例と今後の方向性

- PropTechのサービス分類  
ITを活用して不動産関連サービスを提供(個人向け、法人向け)/ITツールを不動産関連会社に提供(開発業務、仲介業務、管理業務)
- 賃貸・管理領域のトレンドとサービス提供事例  
不動産賃貸契約にまつわる初期費用分割払いサービス/中国最大の不動産O2O(Online to Offline)プラットフォーム/借借人と賃貸人を直接マッチングするプラットフォーム等
- 不動産売買領域のトレンドとサービス提供事例  
ブロックチェーンを用いた不動産取引プラットフォーム/物件探しのBtoB情報交換プラットフォーム/売りに出る物件をテクノロジーで予測する業務支援ツール等
- 不動産開発・建設建築分野の全体像とサービス提供事例  
〈企画、BIM/CIMの活用〉  
AIを用いて建設物のリスクを調査/大規模施設に対するインドアマッピングサービス/3Dグラフィックによる内見・計測サービス等  
〈スマートハウス、IoT〉  
エネルギー消費量を大幅に削減するIoTサービス/工事発注者と元請け業者のマッチングサービス/中古物件購入とリノベーション依頼のワンストップサービス等  
〈施工管理、建設SaaS〉  
建設プロジェクト効率化のためのSaaS/業者間で建設用重機を貸し借りできるプラットフォーム/建設状況を把握できる管理ツールソフトウェア等  
〈エネルギー、スマート分野〉  
施工から管理までを一元管理するサービス/CREセクター特化のエネルギー管理SaaS/ハードウェアセンサーとエネルギー管理プラットフォーム等

### III. 大きなトレンドとして出現したWeb3とAI

- Web3関連のトレンド  
メタバース(コミュニケーションが可能な3次元の仮想空間)/STO(Security Token Offering: デジタル証券の発行による資金調達)/NFT(Non-Fungible Token: 非代替性トークン)/DeFi(Decentralized Finance: 分散型金融。中央管理者のいない金融仲介サービス)
- Web3不動産とは  
〈リアル〉  
不動産STO: 不動産をデジタル証券化する新たな資金調達、投資方法/不動産NFT: 不動産の所有権や利用権をトークン化する  
〈デジタル〉  
メタバース不動産: デジタル空間上の土地や建物を取引できる/不動産DeFi: リアル、デジタルの不動産を担保にして資金調達できる
- Web3不動産の事例  
日本初の不動産STOとそのスキーム/メタバース上における不動産取引とその活用事例/DeFiの事例/実物不動産のNFT取引
- Web3不動産の今後の見通し
- 不動産業務におけるAIの活用事例  
AI活用のパターン/不動産開発から流通におけるAI活用の型/不動産×AIの取組み事例

### IV. 不動産会社はどのようにPropTechに取り組むべきか

- スタートアップの思考と大手企業にありがちな思考の違い
- API活用のトレンド  
自社活用、オープンAPI、APIエコノミー/APIは「機能」のシェア
- リアル、デジタルを「顧客起点」でデザインする  
「顧客、消費者の価値観の変化」「テクノロジーの発展」「規制、ルールの変更」/リアルの価値を見極めてデジタルシフトを支援するコンサル機能が重要に/デジタルの世界は共通言語、インフラ、通貨、システムも既存のものとは異なるため、大きなルールチェンジとなる

## 桜井 駿

(株)デジタルベースキャピタル  
代表パートナー

さくらい・しゅん ●みずほ証券(株)、(株)NTTデータ経営研究所を経て、2019年に(株)デジタルベースキャピタルを設立。規制産業領域であるPropTech、Fintechのスタートアップ投資・育成、大手企業向けのデジタル戦略、DXに関するコンサルティングを行なう。不動産・建設領域のスタートアップコミュニティ「PropTech JAPAN」の設立や、(一社)Fintech協会事務局長、経済産業省新公共サービス検討会委員などを歴任。2023年4月に設立された(一社)不動産建設データ活用推進協会(PCDUA)の代表理事も務める。  
主な著書に「決定版 FinTech」(東洋経済新報社刊、共著)、「知識ゼロからのフィンテック入門」(幻冬舎刊)、「超図解ブロックチェーン入門」(日本能率協会マネジメントセンター刊)等をはじめ、最新刊に「100兆円の巨大市場、激変 プロップテックの衝撃」(日経BP刊)がある。

#### お問合せ先

総合ユニコム(株) 企画事業部

〒104-0031 東京都中央区京橋2-10-2

ぬ利彦ビル南館6階

☎03-3563-0099(直通)

ダイレクトメールの送付先変更・中止をご希望者は、お手数ですが、封筒ラベルにご要件を記入の上、弊社企画事業部(FAX.03-3564-2560)迄ご連絡ください。